

第二十二回帝國議會 衆議院 鐵道敷設法中改正法律案委員會會議錄(速記)第四回

會議

明治三十九年二月七日午前十時三十分開議

出席委員左ノ如シ

- | | | |
|---------|---------|---------|
| 大岡 育造君 | 駒林 廣運君 | 田村 惟昌君 |
| 山崎 眞純君 | 大野 龜三郎君 | 石井 信君 |
| 三井 忠藏君 | 佐藤 伊助君 | 高橋 安爾君 |
| 岡本 金太郎君 | 森 茂生君 | 菊池 武徳君 |
| 齋藤 勸七君 | 久保 彦太郎君 | 川真田徳三郎君 |
| 鳥山 敬二郎君 | 上野 彌一郎君 | 河上 英君 |
| 松原 九郎君 | 内藤 利八君 | 向坂 弘君 |
| 佐藤 里治君 | 森田 卓爾君 | 木下 謙次郎君 |
| 坂元 英俊君 | 板東 勤五郎君 | 持田 若佐君 |

出席國務大臣左ノ如シ

遞信大臣 山縣伊三郎君

出席政府委員左ノ如シ

遞信次官 仲小路 廉君

鐵道作業局長 官工學博士 平井晴二郎君

遞信省鐵道局長 山之内一次君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

鐵道敷設法中改正法律案

○委員長大岡育造君 是ヨリ前回ノ引續キ鐵道敷設法中改正法律案ノ審査ヲ初

メマス、本日ハ御質問ノ殘リガ無ケレバ、直チニ討論ヲ致シタウゴザイマス

○坂元英俊君 一昨日來段々質問ガアリマシテ、別段アリマセヌケレドモ、九州線ノ

中、特ニ日向鐵道ニ付キマシテ、チヨット政府ノ御意見ヲ伺ヒタウゴザイマスガ、此日向線

ハ勿論大分ノ方カラ宮崎ヲ經テ、人吉ノ方ヘ聯續スルコトニナツテ居リマスガ、是ハ此前

カラ再三縣民ガ陳情シマスシ、又縣廳ノ方カラモ上申ニナリマシタウゴザイマスケレド

モ、未ダ其模様ガ分ラヌヤウニナツテ居リマスガ、是ハ政府ノ方デハ、ドウ云フ御見込ニナツ

テ居リマセウカ、先日來ノ御答辯ニ依レバ、稍々有益ナル線ノヤウニ御答辯ニナツテ居ル

ヤウニ伺ヒシタガ、以後財政ノ都合デモ付キマシタナラバ、一期線ニ線ノ上テ御着手ニナル

御都合ニナツテ居リマセウカ、其邊ノ事ヲ特ニ伺ヒ置キタウゴザイマス、一體日向鐵道ハド

ウモ世間ノ問題ニ上リマセヌノデ、又當局ノ方ニ於テモ、餘リ重キヲ置カレヌヤウナ感

シガシマス、ケレドモ其實際ヲ調ベテ見マス、實ニ有益ナル線路デゴザイマシテ、最近ノ

調査ニ依ツテ見ルト、建設費ニ對シマスル利益ノ歩合ナドハ餘程上ツテ居ル、七分八厘

位ノ調ニナツテ居ルヤウデゴザイマス、是モ低ク積ツタ計算デゴザイマスガ、一朝開ケマシタ

日ニハ、マダ其歩合ハ上ルカモ知レナイト思ヒマス、何故カナレバ御承知ノ通、日向ト云

フ所ハ、實ニ未開ノ地デゴザイマシテ、山國デアル、大體ヲ申シマスレバ山林ニ富シテ居

リマス其上農業ハ勿論牧畜等ニ至ツテモ、非常ナ將來有益ノ箇所ト思ヒマスルガ、何分ニモ今日ハ交通機關ガナイノデ、港ト云ヒマシテモ、適當ナ港ハナシ、山ノ方ニナリマシテモ、交通ガ斷絶シテ居リマシテ、ドウモサウ云フ有望ノ所ニモ拘ハラズ、ツレ等ノ施設ヲスル見込ガナイノデゴザイマス、術ガナイノデゴザイマス、縣民ナドニ於テモ、非常ニ困ツテ居ルヤウデゴザイマス、知事ナドハ頻リニ是マデハ心配ヲシテ居リマシタガ、近來又官民共ニ非常ナ熱心ヲ以テ運動ニモ着手シテ居リマスヤウナコトデゴザイマスガ、是ガ別段見込ノナイト云フコトナレバ免モ角、現ニ今日ノ有様ヲ見テ看マシテ、非常ニ有益ナ鐵道ノヤウニモ見エマスノデゴザイマス、之ヲ抛ツテ置キマスノハ、實ニ國家ノためニモ不利益デア

ルシ、又縣民モ非常ナ不幸デゴザイマスガ、ドウカ當局ノ方ニ於キマシテ、一日モ早ク其ノ敷設ヲセラレントラ希望シテ居ル譯デゴザイマスガ、其點ニ付イテハドウ云フ御見込デア

リマスガ、唯今一期線ノ方ニナツテ居ルヤウデゴザイマスカラ、唯今速ニ着手スルト云フ譯ニハ往カヌコトハ分ツテ居リマスガ、然シ將來財政ノ整理ガ付キマシタナラバ、成ルベク速ニ

複線ニ御着手ニナルト云フ御見込ガ付イテ居ルノデゴザイマセウカ、チヨット伺ツテ置キタウゴザイマス

○政府委員仲小路廉君 唯今ノ御尋ニ御答ヲ致シマスガ、此宮崎線ノ事ニ付イテハ、縣知事ノ方カラモ上申書モ出テ居リマスルシ、尙諸方カラ建議書、其他ノ書面モ出テ

居リマス、過日ハ又縣ノ方カラモ人ヲ出シマシテ事情モ詳シク申シテ參リマシタ、遞信省ノ方デモ段々調査ヲ盡シテ居リマシテ、唯今仰セノ如ク其ノ線路ハ政府ニ於テモ有益ナル

ト考ヘテ居リマスカラ、篤ト調査ヲ遂ゲマシタ上デ、相當ノ時期ニ於キマシテ、ツレトツ著手スル考ニナツテ居リマス

○佐藤里治君 此報告書ヲ見マスルト、調査致シマシタ線路ノ數ガ出テ居リマスルガ、此表ヲ見ルト、重要ト見定メテ居リマスヤウナ線路ヲ、先キニ調査セラレマシタヤウデゴザ

イマスガ、是以外今調査シツ、アルト云フヤウナ線路ハ、ドレドレデゴザイマスガ、御分リニ

ナツテ居リマスガ、此線路ノ以外今調査ニ着手シテ居ラル、ト云フ線路ハ、ドレドレニ

ナツテ居リマスガ、線路ノ出來上リマシタ先ノ分テスナ

○政府委員山之内一次君 唯今ノ御問ニ對シテ御答ヲ致シマスガ、唯今着手シテ居

ルノハゴザイマセヌ、調査費ト云フモノハ全クナイコトニナツテ居リマスカラ、殘テ居ルノデゴ

ザイマスケレドモ、此戰時ノためニア、云フ事業ハ總テ一時見合セニナリマシタためニ、費

テ居ルノデゴザイマス

○佐藤里治君 成程、モウ一ツ參考ニ承テ置キタイコトハ、デスナ、此私立會社ニ既ニ許可ヲ與ヘテ居テ、其會社が許可ヲ受ケテ線路ヲ半ヲ着手シテ居テ營業ヲシテ居ル、然レニ例ヘバ茲ニ例ヲ引キマス、岩越線ノ如キデスナ、ソレカラ例ノ中國鐵道、實際ヲ見テ看マスルト、許可ヲ受ケテ全線ノ内、工事ノ容易イ經濟ニ適フト云フヤウナ、詰リ岩越線ト云ヒマス、若松ト本宮トノ間、是ヲ今開業シテ居ルガ、併シ此豫定線ニ入ル目的ト云フモノハ、詰リ新潟ト本宮トノ間ヲ連絡スルト云フコトデアデ、ソレガ若松ダケハ開業シテ居テ、其先キヲ延長スルト云フコトハ、會社ノ力デハ困難デア、詰リ工事が非常ニ難儀デ、經濟ニ適ハヌト云フヤウナコトデ、詰リ容易イ所ダケヲ開業シテ、其他ニ延長セヌト云フ線路ガアル、例ノ中國鐵道ノ如キモ、津山マデヤッテ、津山カラ山陰ノ縱貫線ヘ結付ケル、サウ云フ工事は難儀デア、メニヤラナイ、斯ウ云フモノハ其儘ニシテ置キマスルトデス、詰リ國家ノ上ニ對シテ途中マデヤッテ後トハヤリカネテ居ルト云フヤウナコトハ、國家ノ上ニ取ッテハ、是ハ捨テ置ケヌト云フヤウナ感シガ起ル、然レニ其私設ノ力デハ到底之ヲ貫クコトハ出來ヌト云フモノガアルトスレバ、其既成ノ線路ダケヲ國家が買収シテ其連絡ノ目的ヲ成功スルト云フヤウナコトヲシテバナラヌガ、或ハ又サウ云フ會社ニハ、相當ノ政府が補助ヲヤッテモ、連絡ノ目的ヲ達セシメナケレバナラヌト云フ、又國家ノ上カラ必要ガ起ル、サウ云フヤウナコトハ、唯之ヲ捨置クト云フ譯ニ參ラヌダラウト思ヒマス、勢ヒ整理ト云フ上カラ云フデモ、又交通ト云フ目的ノ上カラ云フデモ或地點ニ達セシメナケレバナラヌ必要ヲ國家ハ認メテ居ル、所ガ私設會社ハ商賣ニナル所ハヤルケレドモ商賣ニナラヌ所ハヤラヌ、斯ウ云フヤウナコトニナルト、其補足ト云フモノヲ國家ガヤラナケレバナラヌト云フコトニナラヌ必要ガアルト思フ、サウ云フヤウナモノニ對シテハ、ドウ云フ當局ノ御考ガ附イテ居リマスカ、其例ヲ言ヒマスルト、唯今ノ中國鐵道ト云フモノト、岩越鐵道——岩越鐵道ノ如キハ、最モ是ハ連絡ノ上ニ取ッテドウカシナケレバナラヌ、詰リ軍事上ノ關係カラ言フデモ、二師團ト新發田ノ分營トノ連絡ヲ付ケナケレバナラヌ、ドウシテモ是ハ捨置ク譯ニイカヌダラウト思フ、其邊ノ事ニ付イテ何トカ御考ガアリマセヌデスカ、ソレカラ岩越ト云フノハ私設ニ依ッテ新發田ノ聯絡ヲ付ケルコトガ、詰リヤラレルヤウニナッテ居リマスカ、到底ヤリ兼ネルト云フ實況ニナッテ居リマスカ、其邊一ツ參考ニ伺ッテ置キタイ

○森田卓爾君 唯今ノ質問ニ御答ニナル前ニ、矢張關聯シタ問題ヲ御尋ネシテ、併セテ佐藤君ノ御答ト同時ニ御答ヲ願ヒタイト思フ、中國鐵道が先日ノ御席デハ、何デモ宙ニ覺エテ居ラヌト云フ政府委員ノ御答デアッタガ、アレハモウ期限ガ切レ掛ッテ居ルト承知シテ居リマスガ、ドウ云フ期限ニナッテ今ドウ云フ狀況ニナッテ居ルカト云フ事が一ツト、ソレカラ是マデ延期ニ延期ヲ重ネタ結果、ドウ云フ歴史ヲ以テ今日マデ來ッテ居ルカ、モウ一ツハ政府が到底中國鐵道ト云フモノヲ私設ヤリ切レナイ時ニハ、所謂一期線ニ線上ゲテモヤルト云フ御方針デスカ、アスコハ私設鐵道ガ期限ガ切レテモ致シ方ナイ、政府ニ返還スル場合ハ抛ッテ置クト云フ意見デア、ソコヲ確カニ今日デナクテモ宜シウゴザイマスガ、分リマセヌケレバ、明日デモ明後日デモ宜シ

○政府委員仲小路廉君 唯今佐藤君ノ御尋ニ引續キマシテ森田君ノ御尋デゴザイマシタ、大體ハ御尋ノ趣意ハ斯ウ云フ御趣意ト承ッテ居リマスガ、例ヘバ岩越線ノ如キ、又若クハ中國線ノ如キモノデアデ、私設會社が中途マテヤッテ居ルモノ、サウシテ其後トノモノヲヤリ切レナイモノガアル、是等ハ政府ハドウ云フ考ヲ持ッテ居ルカ、斯ウ云フ御尋ダラウト思ヒマス、岩越線、中國線、此線ノドレハ斯ウ、ドレハ斯ウト、此處デ明言スルコトハ甚ダ困難ニ感シマス譯デアリマスガ、豫定線中デ、一時私設會社ニ設立ヲ許シマシタ分、其分ノ中デモ政府ハ尙未成線ヲ開通スル必要ガアルト考ヘマシタ分、會社が到底ヤリ切レヌト云フ線ハ、或ハ其未成線ヲ買上ゲテ、サウシテ貫通ヲセシメタ方針ヲ執ッテ居リマス、京都鐵道ノ如キハ、即チ其通ヲ譯ニナリマス、ソレカラ又岩越線ノ如キモノモ是等モ線路トシマシテハ、大イニ有要ナ線路デゴザイマセウト思ヒマス、併シ是ヲ何時ノ時期ニ如何ナルコトヲスルカト云フコトハ、唯今ハ申上ゲルコトニ甚ダ苦ミマス譯デアリマス、ソレナラバ此末政府ハ速成ノ方法ヲ執リマス、速モ會社ノ方デ出來ナイモノハ、或ハ補助ノ方法ヲ執ッテ、相當ノ補助デモシテ開通セシムル途ヲ執ルカ、斯ウ云フ御尋ガゴザイマスガ、是ハ過日遞信大臣モ此席上デ申上ゲマシタ通、唯今全國ノ鐵道ニ對シマシテ、政府ハ相當ニ調査ヲ致シマシテ、大體ノ方針モ不日極マルベキ時機モゴザイマセウト存シマス、其方針ガ定リマシタナラバ、或ハ將來必要ナ線路ヲ民間ニ補助マデモ致シテ建設スルト云フコトハドウ云フコトニナリマス、或ハ其方針ノ極マリマスコトニ依リマシテ、斯ウ云フ途ハ執レヌト云フコトニ相成リマス、存シマスセヌト思ヒマス、將來帝國ノ鐵道ニ關シマスル管理經營ノ大方針ガ極マリマスルト同時ニ、ソレ等ノ問題モ自カラ解決ガ付クコトデアラウト存シマス、以上申述セルヤウナ次第デゴザイマス、唯今ノトコロコトハ、未成線ヲ民間ニ補助ヲシテモ開通セシムルト云フコトハ、餘程困難ナコトデアリマス、マイカト存シマス、大要左ノ通ノ次第デゴザイマス

○森田卓爾君 前ノ委員會ノ時分ニ、此中國鐵道が何處マテト云フ事ハキツカリ分ラヌケレドモ、倉敷マデカ米子マデカノ一ツノ間デアラウト云フコトヲ申シマシタガ、其後調査シテ見マスルト米子マテト云フコトニナッテ居リマス、サウシテ其期限ハ本年ノ九月ト思ヒマス、マデ即チ期限デアアルデアリマス、岩越鐵道ハシツカリ期限ハ覺ヘマセヌケレドモ、矢張兎ニ角期限中デアリマス、マデ許可シタ期限中ニナッテ居リマス、期限ハ切レテ居リマス

○森田卓爾君 ソレカラ是マデノ歴史ヲ伺ヒタイ、延期ニ延期ヲ願ッタ結果ハ、ドウ云フ風ニナッテ居リマスカ

○政府委員山之内一次君 其延期ノ事ハ、今シツカリ覺エマセヌガ、多分法律ノ許スダケノ延期ハシテ居ルカト思ヒマスガ、御必要デゴザイマスレバ、調査シテシツカリ御答致シマス

○森田卓爾君 後トカラドウカ其歴史ヲ……

○佐藤里治君 例ノ岩越線ノ續キヲモウ一ツ、是ハ作業局長官ニ御伺ヒスル方が分ルト思ヒマス、アノ線路ハ軍事上ノ關係カラ言フデモ、二師團ト新發田ノ分營トノ連絡ヲ付ケナケレバナラヌ、アレハ餘程重要ナ線路ト私共ハ認メテ居リマスガ、會津カラ今ノ新潟縣ニ通シマスル線路ガ、餘程困難デアルト云フヤウナ噂ニナッテ居リマスガ、アレハ私設デア

リ得ラレル程度ノ工事デアリマス、到底私設デハ目的ヲ遂ゲルコトハ至難ヲラウト云フ
鳴ガアリマス、アレハ一應御調査ニナッテ居ラウト思ヒマス、ドンナアレハ形勢ナ線路デ
スカ、ソレカラ今ノ本宮若松ノ間ト云フモノモ、私設ノ極ク粗末ナ構造デアッテ、今ノ軍隊
ノ輸送ナドハ餘程改修ヲシナケレバ往ケナイ線路ダト云フ鳴ノ聞イテ居リマス、其狀況
ヲ一ツ伺ヒタイ

○政府委員工學博士平井晴二郎君 唯今ノ佐藤君ノ御答ヲ致シマスガ、若
松カラ新津ニ至ル間ノ工事ハ、然程ニ難儀ナ所トハ認メラレマセヌ、サリナガラ御承知
ノ通、既成ノ線路ガ殆ド幾分カ損ヲスルカ、若クハ善ク往ッテ損ヲシナクテモ、漸ク營
業費ヲ償フニ足リルト云フ位ナ収入シカ持ッテ居ラヌデ、彼ノ會社ノカトシテハ既成ノ
線ヨリ尙收益ノ見込ノ少ナイ若松カラ新津ニ至ル線路ヲ延長スルト云フ事ハ、餘程覺
束ナイコトデアナイカト私共ハ認メマス、併ナガラ工學上カラ申シマシラ、御承知ノ通川
ニ添フテ往キマスノデ、多少仕事ガムツカシクナリマスガ、ソレナ非常ナ難儀ナ線路トハ認
メテ居ラナイ次第デアリマス

○佐藤里治君 ソレカラ今ノ運轉ヲヤッテ居ル若松マデノ……
○政府委員工學博士平井晴二郎君 若松ノ既成ノ線路ノ有様ハ、決シテ完全無缺
トハ申シマセヌガ、サリナガラ普通ノ運轉ヲスルニ差支ナキ程度ニ鐵道局ガ始終監査シテ
居ラレル次第デアリマスケレドモ、或ハ日本鐵道ノ使用ヲシテ居ル大キナ機關車デモ入レ
テ、多大ナ列車ヲ運轉シヤウト云フ場合ニハ、多少補修ノ工學上ノ必要カモ知レマセヌ、
併ナガラ現今アノ線路ニ依ッテハ強テ差支ナイ有様アル、現ニ幾分カ軍隊ノ輸送モナ
シテノデアリマス

○佐藤里治君 其續キテゴザイマスガ、今ノ岩越線ト所謂羽越鐵道、米澤へ往ク線
路ト云フモノハ、アレハ比較線路ニナッテ居リマスガ、サウシテ羽越線ト云フ方ノ工學上ノ難
易、岩越ニ比較シテソレハ大凡ドウ云フ御考デアリマスガ
○政府委員工學博士平井晴二郎君 唯今ノ御尋デアリマスガ、確カ羽越線ト岩越
線ハ、今日ハ比較線ニナッテ居ラウト思ヒマス、元ハ比較線デアリマスガ、二十八年間
ニ改正シテ、獨立ノ線路ニナッテ居リマス、ソレカラ仕事ノ難易ト云フコトニ至リマシテハ、
距離ハ短カウゴザイマスガ、米澤ノ線路ハナカク、岩越線ノ比デハナイト思ヒマス

○駒林廣運君 過日請求致シマシタ、此調査費ニ付イテ御廻シ下サレマシテ、満足デ
ゴザイマス是ニ付イテ御意見ヲ伺ヒ置キタイト思ヒマスガ、此表ニ據リマスレバ、殆ド半
額ハ殘ッテ居ル、ソレカラ其止マツタト云フコトハ、戰爭ガ始マツタカラ止マツタト云フコト
今日所謂平和克復ノ日デアリマシテ、是マデ止マツタ鐵道敷設、其他イロノ豫算ガ請
求セラレテ居リマスガ、此調査費ノ事ハ如何デスカ、是ハ遞信省ノ豫算ヲ調ベタトコロデ
ハ請求ニナッテ居ラナイヤウニ思ヒマシタガ、若シ御問違ナラバ、ソレダケノコトデスカ、若シ
豫算ニ出テ居ラヌトシタナラバ、更ニ追加トシテ御發シニナルノデアリマスガ、實ハ私モ
素人ノ考デアリマスケレドモ、鐵道線路ニ對シマシテハ、精確ナル調査ヲ要スルト云フコト
ハ、始終考ヘテ居リマス、嘗テモ我田引鐵道ト云フ新熟語マデ起ッテ位デアリマシテ、又此
鐵道ノ熱ト云フモノガ益々起ル其時ニ、當局者ノ御調ベニナツタモノガアリマセヌト、即チ
勞多クシテ功ガナイト云フコトニナリマスカラ、今日此調査ヲ引續イテ遣ルト云フコトハ、

必要ナ時期デアラウト思ヒマス、ソレニ付イテ當局者ノ御考ハ如何デスカ
○政府委員山之内一次君 唯今ノ駒林君ノ御尋デアリマスガ、此線路調査費ハ、如
何ニモ御話ノ通ニ、漸ク半額位ヲ使ッテ居ルデアリマス、其時分ニ丁度戰時ニナリマシ
タノデ、所謂必要ナ仕事マデモ成ルベク線路延バスト云フコトハ、殆ド中絶ノ有様ニナッテ居リ
マスガ、實ハ當局者ニ於キマシテモ、是ヲ成ルベク續ケテ往キマシテ、サウシテ調査ヲシタイ
ト云フ考ハアリマシタ、今年ハ確カ豫算委員會ノ初ニ御話ガアッタヤウデアリマスガ、出來
得ル限りハ、戰時ノ有様ト思ッテ成ルベク費用ヲ餘計ニ出サナイヤウニスル、併ナガラ此
産業發達ノタメニ直接已ムヲ得マセヌモノダケハ、出スヤウニスルト云フ話ガアッタヤウニ思
ヒマスガ、遺憾ナガラ今年ノ豫算ニハ出テ居ラナイノデアリマス

○駒林廣運君 來年カラハ始マルノデスカ
○政府委員山之内一次君 來年度ノ豫算ニハ成ルベク出シタイ積デアリマス、實ハ
本年カラデモ出シテ直チニ着手シタイト云フ希望ハ山々デアッタノデアリマス
○上野彌一郎君 チョット私モ御尋シテ置キタイ、線路面ハ福知山、園部、舞鶴間ト
云フノ分ルダラウト思ヒマスガ、其内ニ福知山カラ舞鶴マデノ間ハ、既ニ先年カラシテ運
轉ガ出來テ居リマスガ、是ハ政府ノ直接ノ事業デナクシテ、阪鶴鐵道會社ニ使用ヲ命
ジテアルト云フコトヲ聞イテ居リマス、ソレハ委託ト云フカ——委託ト云フト宜イヤウデス
ガ、政府ガ唯表面ハ命令シタ、是ガ使用ヲ命令シタト云フヤウナコトデ、契約ガ出來テ
居ルノデアリマスガ、又其會社ガ出願ニ依ッテ其使用ヲ許シタト云フ譯ニナッテ居リマ
スカ、其性質ヲ伺ヒタイ、ソレカラ契約ニハ年限ハイツマデトナッテ居ルカ、若シ年限中デ
モイツデモ取上ゲラレルト云フコトガアルト思ヒマスガ、其邊ヲチョット伺ヒタイ

○政府委員工學博士平井晴二郎君 福知山カラ舞鶴ニ至ル官設鐵道ハ御承知ノ
通、一昨年二月以來軍事上ノ必要ヲ政府ガ認メマシテ速成ヲシマシタ、一昨年ノ十
一月一杯テ完成致シマシタ、其當時御承知ノ如ク大阪カラ福知山マデハ、阪鶴鐵道
ガ營業ヲ爲シテ居リマスノデ、政府トシテコンナ飛離レタ處ニ別ニソレノ機關ヲ設ケ
テ營業スルヨリハ、寧ロ私設鐵道ニ營業ヲ委託シタガ、彼我共ニ便利デアラウト見込ミ
マシテ、アノ線路ハ營業ヲ阪鶴鐵道ニ命令致シマシタ次第デアリマス

○上野彌一郎君 委託デスカ
○政府委員工學博士平井晴二郎君 營業委託デス、其期限ハ能ク覺エマセヌガ、確
カ五箇年ト思ヒマス、蓋シ委託ニ付キマシテ年々徵收致シマスルトコロノ貸借料トテモ申
シマス金額ハ、年々極メテ行クコトニナッテ居リマス
○上野彌一郎君 ソレカラ年限中デモ、何時デモ委託ヲ解クト云フコトガ……
○政府委員工學博士平井晴二郎君 ソレハ出來マス譯デアリマス
○上野彌一郎君 シデアリマスガ

○政府委員工學博士平井晴二郎君 ハイ
○三井忠藏君 私モ些々タル事ヲチョット御尋致シマスガ、唯今駒林君カラ質問ニナッ
タ此調査費ノ金額デスカ、ドノ位ノ金額デアラウカト云フコトヲ伺ヒマスニ付イテ、附ケテ
伺ッテ置キマスガ、是ハ豫算ナドヲ見マシタナラバ、昨年ノ豫算其他ヲ見マシタナラバ分ル
コトニ違ヒナイト思ヒマスガ、察スルニ是ハ些々タル金額デアラウト思ヒマス、然ルニ此戰

後經濟界ノ勃興ト共ニ各處ノ鐵道ガ起テ來マスノニ、此調査費ガナイタメニ調査ガ出來ナイト云フヤウナ事ハ、甚ダ遺憾ニ堪ヘマセヌ、同ジ遞信省ノ部分ニ於キマシテ、郵船會社ノ如キ、二十七萬噸ノ當時ト、九十万噸ノ當時ト、其補助金ハ同一ニ補助スル位ノ要求ガアルニモ拘ハラズ、此調査費ノ些々タルモノヲ今年ノ豫算ニ出サナイト云フノハ、甚ダ遺憾ナル、其金額ハドノ位デスカ、大シタモノデハナイト思ヒマス

○政府委員山之内一次君 唯今ノ御尋ニ對シテ御答致シマス、菟藪版ニシテ皆サンニ御廻シ致シテ積テゴザイマスガ、アノ……

○三井忠藏君 此處ニ唯今貴ヒマシタ、承知致シマシタ

○内藤利八君 一昨日御尋ラシテ置キマシタ、此富山直江津間ノ收益ハ如何デスカ

○政府委員山之内一次君 御答致シマスガ、富山直江津間ノ收益ニ對シテ建設費ニ對シマスル純益ノ割合ガ二分一厘ト云フコトニナリマシタ、ソレカラチヨット序ニ此間ノ委員會テ御答致シマシタコトニ、少シ間違ッテ居ル所ガアリマスカラ、詰リ間違ヒテアツタラウト思ヒマスガ、私ノ考ヘタ事ト、速記録ニ載ッテ居ル事ハ少シ違ッテ居ルコトガアリマスカラ、其點ヲチヨット訂正ラシテ置キマス、ソレハ、米子濱田ノ間ノ利益調ガ、年六分ノ割合ニナリテ居ルト云フコトヲ御話ヲ致シタヤウニ速記録ニ見エテ居リマスケレドモ、是ハ六厘ノ間違テゴザイマスカラ、左様御承知ヲ願ヒマス

○委員長大岡育造君 茲ニ調査一覽表ノ中ニ、山陰線ノ部デ、濱田小郡間ト云フ表ガ出テ居リマスガ、此敷設法中ニサウ云フ極々トコロヲ見タノデスカ、遞信省デハ既ニ斯ウ云フコトガ極々ラレタノデアリマスガ、念ノタメニ聞イテ置キマス

○森田卓爾君 唯今御訂正ニナリマシタ、濱田ト米子トノ間ハ、先ノ委員會ニ誤解ガアツタカラ訂正ト云フコトデアリマスガ、是モ唯將來ノコトヲ積ッテ見テ、利益ノ標準ヲ立テタト云フコトニ心得テ宜シウゴザイマスガ、濱田トソウシテ米子トノ間ノ利益ノ標準ヲ示サレタノデアリマス、是ハ將來ヤツテ見レバ是ダケノ利益ガアルト斯ウ云フ……

○政府委員山之内一次君 其點ニ付キマシテハ、先日御話ヲシテ置キマシタガ、實ハ其敷設致シマシテカラ後ノ純益ノ割合ト云フ、餘リ十分ナ參考ニナリマセヌノデアリマスガ、是ハ詰リ其調査致シマシタ時分ニ、其當時ノ實際ノ荷物ノ出入、又人ノ出入ト云フモノダケデ、調査シテアリマスノデアリマスカラ、其後ドウ云フ風ニ近傍ガ發達シテ往クト云フコトハ、何トカサウ云フコトハ、又別ニ割出シテ調査シナケレバ分ラヌノデアリマス、ホノ其當時ノコトダケニナリテ居リマス

○委員長大岡育造君 唯今ノ御答ヲ……

○河上英君 小郡ヲ御調査ニナッタ節、ドウ云フ風ニナッタカト云フコトヲ併セテ聞キタ

○政府委員仲小路廉君 唯今委員長ノ御尋ト引續イテ御答致シマス、調査一覽表ノ中ニ、山陰線ノ中ニ、濱田小郡間ト云フモノヲ調査シテ居リマスガ、是ハ此通ニスルト云フコトハ、極々居リマセヌ、更ニ此方極々マシタ時分ニハ、更ニ相當ノ場所ヲ選ブコトニナリマセウ、是ハ詰リ濱田小郡間ダケノ調査ヲ致シマスノデ、未ダ内部デ確定シタ譯デハ決シテゴザイマセン

○河上英君 ツレカラ併セテ今ノ小郡ト云フノハ、濱田ヨリ海岸ノ方カラ出ルヤウニナル

ノカ、或ハ山間ノ方カラ出ルカ、御決定テハゴザイマスマイケレドモ、此線路ハドウ云フ方面ニ向ッテ御調査ニナッタカト云フ事ヲ承リタイ

○政府委員山之内一次君 今其調査ラシタ圖面ガ茲ニアリマセヌノデ、十分ニハ分リマセヌガ、併ナガラ比較線ヲ澤山拵ヘマシテ、濱田カラ暫クノ間海岸ヲ往ッテサウシテ陸ノ方ニ往ッテ居ルノモアリマシタ、ソレカラ濱田カラ萩ノ附近マデ、海岸ヲ行ッテサウシテ小郡ニ往ッテ居ルノガアリマス、比較線ガ其間ニハ二ツ四ツ拵ヘテアリマスノデアリマス、詳シイ事ハ今細カナ圖面ヲ持チマセヌカラ、御答ハ出來マセヌ

○委員長大岡育造君 序デニ御尋ラシテ置キマスガ、其萩ノ方ノ海岸マデ往ッテト云フノデスカ、其萩カラ馬關マデノ間ハ、丁度此山陰線ノ岩見ニ於ケルガ如ク、非常ニ惡ルイ所デアルノデスカ、アノ間ハ調査ハシテアリマセヌノデスカ、マダ調査ニ着手モシテナイデスカ

○政府委員山之内一次君 マダ調査費ノ方デハ、詳シイ調査ハソコマデハ、届イテ居リマセヌ、先年其私設ノ出願ガアリマシテ大體調査ラサセタモノハアルヤウデゴザイマスケレドモ、調査費テ詳シク調査ラシタ調査ハ分リマセヌ

○委員長大岡育造君 今後其邊ハ尙調査ニナルベキ御豫定デスカ

○政府委員山之内一次君 此後ノ調査費デ、ドウ云フ順序テ調べルト云フコトハ、今チヨット定ッテモハアリマセヌケレドモ、必要ノモノハ出來得ルダケ調べルト云フコトニナリマシタ、無論調べルヤウナコトニナルノダラウト思ヒマスガ、併シドノ線トドノ線路ヲ併シ、將來調査費テ調べルト云フコトハ、ハッキリ御答ハ出來マセヌ

○高橋安爾君 今ノ政府委員ノ御答中ニ、此調査ハ先年調べタノデ、其當時ニ於ケル調査ノ結果デアアル、即チ六厘ノ利益ヲ見タト云フガ、今ノ事デアハナイト云フ御答デアリマスガ、ソレハイツノ事デアリマセウ、前同ノ政府ノ説明ニ依リマス、是ハ松本莊一郎ト云フ人ガ在職中ノ調査デアアルヤウナ事モ言ハレタ、デイツノ御調べ……

○政府委員山之内一次君 何時ト云フシツカリシテ御答ハ今チヨット書類ヲ持チマセヌノデア出來マセヌノデアリマスガ、免三角前ノ調査費ニ依ッテ調査シタ時ノ調査デアリマスカラ、ソシナニ古ルイコトデアハナイノデアリマス

○高橋安爾君 左様イッレ五十年トモ經タヌコトデアリマセウガ、尙御尋シマスガ六厘ト云フ純益ノ比例ハ、既ニ此他ノ鐵道ノ既定ノ分ニ他ニ例ハゴザイマスガ、此今市ニ至ル鐵道ト云フノハ、本案ニ於ケル改正ノ骨子トナリテ居リマス、連絡ト云フ趣意ニハ、少シ離レタ箇所デアリマスカラ、私ハ念ノタメツレバ聞イテ置キタイ

○政府委員工學博士平井晴二郎君 唯御尋ノ今米子カラ濱田ニ至リマスル利益ノ割合ハ山之内君カラ申上ゲマシタヤウニ十分ノ六厘ト云フ數ガ出テ居リマスノデアリマスガ、其米子ヨリ今市ニ至ルト云フ部分ハ、一面ニハ工費ガ大變ニ容易クナッテ、又一方ニハ旅客荷物ノ數量モ、今市ヨリ濱田ニ較ベマスト云フト餘程多イノデアリマシテ、即チ高橋君ノ言ハル、如ク、政府ガ此案ヲ出シマシタ趣意ノ一ツハ、山陰線ノ縦貫ト云フコトモ目的デアリマス、貫通サセルト云フ目的モ、無論一部分デアリマスケレドモ、山陰線ノ延長トシテ出シタノデアリマシテ、此問題ダケヲ切ッテ建設費ト收入支出ヲ較ベマシタナラバ、ナカノ千分ノ六ナド云フ低イモノデアハナイト認メテ居リマスガ、調査ヲ致シマシタ當時ハ、米子濱田間トシテ調査ラシマシタノデ、今市マデノ分ヲ切ッテゴザ

イマセヌ、ソレ濱田マデノ建築費ニハ大變費用ガ澤山ニ掛ル、サウシテ比較的旅舍貨物ノ少ナイ部分モ合セテ申上ゲテアル次第デゴザイマス

○高橋安爾君 外ノ官營ニ掛ル線ニ於テ六、厘ト云フヤウナモノハ澤山アリマスカ

○政府委員工學博士平井晴二郎君 一部分開業シタ所ハ、六厘ドコロデハナイ、隨分五、厘ト云フ見テ部分モ澤山アリマスカ

○森田卓爾君 唯今ノ濱田ト米子ノ間ヲ選バズシテ、本案テハ今市ニ切ッテゴザイマス、ソレ濱田ハ通シテハ大層不利益ナ工事アル、今市ハ營養線ト云フモ宜イト云フコトハ、前カラ承ッテ居ル、唯今ノ御答ニ據ル、ソレ尙詳シク濱田ヘ對シテハ米子カラハ六厘ノ比例ト云フコトヲ承ッテ、段々承ッテ往ケト、ソレハ餘程前ノ調デアッテ、此度此案ヲ提出セラレニ付イテ、今市ニ區切ヲ付ケテ、濱田ニ取ラナカッタノハ、調査ヲシテ見タトコロガ、濱田ヨリハ今市ニ區切ヲ付ケルガ營養ト云フ上ニ於テ、都合ガ宜イト云フコトヲ仰セラレ以上ハ、今日濱田ニ切ルヨリカ、今市ニ切ル方ガ營養ト云フ方ノ上ニ於テ宜イト云フ御取調ハアリマシタカ、アリマセヌカ

○政府委員工學博士平井晴二郎君 唯今御尋ノ今市テ切ッタナラバ、如何アルカ、又濱田マデ延バシタモノト比較シテノ割合ニ御尋テゴザイマスガ、今日ソレ切ッテ調ベタノデゴザイマセヌ、サリナガラ先刻山之内君カラ申上ゲマシタ千分ノ六ト云フ利益ヲ見タ當時、今市マデノ建設費ト、ソレカラ今市濱田ノ建設費ト云フモノハ、比較ニナラヌ位片ッ方ガ多イノデゴザイマス、又殊更ニ區間ヲ切ッテ利益ノ割合ハ出シテ居リマセヌガ、當時調ベマシタ旅客ナリ、荷物ナリノ動イタ數量ト云フモノハ、各驛ニ付イテ調ベテ居リマシノデ、大體達觀致シマシテ、大變ナ相違ノアルコトヲ認メテ居リマシタカラシテ、切ル場合ニハ片ッ方ハ營養線トシテ往ケルシ、全部ヲ通シテ此山陰線ノ貫通ト云フコトニ付イテ、御尋アルカ、營養線トハナラヌト認メテ居リマス

○森田卓爾君 ソレハ前席テ承リマシタ大體ニ於テハ、濱田ガ劣ルコトハ承ッテ居ル、今回ハ其點ハ今日ノ事情ニ對シテ御調ベハナイカ、餘程古イ調ニ依ッテ、今市ニ區切ヲ付ケテ出シタト云フノカ、ドウカソレガ聞キタイ、此度御調ニナツカドウカ……

○政府委員工學博士平井晴二郎君 今回ハ調ベテ居リマセヌ

○委員長大岡育造君 序ニ當時ト云フノハ、凡ソモ分リマセヌカ、何年頃ニ調ベタト云フ事ガ……

○政府委員工學博士平井晴二郎君 二十八年頃カト思ヒマス

○委員長大岡育造君 二十八年頃、ソレカラ此線ノ終點、即チ山陰線ノ終點ハマダ定マラヌトスレバ、曾テハ大月ト云フ所ニ定メルト云フコトデ、衆議院ヲ一逼通過シタ事モアツタト覺エテ居リマス、今少シ此邊ヲ明瞭ニ此次カラ御調査ノ上——吾々ガ比較研窮スル材料トシテモ、モット宜イモノヲ提供セラレヤウニ希望シテ置キマス

(「ヒヤ〜」ト呼フ者アリ)

○河上英君 チョット續イテ承リタイデスガ、唯今森田君ノ御尋ニナリマシタ矢張同ジヤウナ事デゴザイマスガ、此米子カラ今市ハ即チ山陰道ニ於キマシテモ、殆ド此間位ドウモ關係ノ厚イ利益ノアル最モ有望ナル線路ハ、私ハ外ニハアルマイト思フ、然ルニ其以西ニナリマス濱田マデハ、固ヨリソレト比較ハ取レマセヌケレドモ、是非山陰ヲ貫通スルコトニナリマスレバ、其方ヘ向フハ自然ノ勢ヲラウト思フ、ソレ茲ニ一ツ聞イテ置キタイコトハ、米子カラ和田山ノ間ノ利益ハドウ云フヤウナ比較ニナツテ居リマスカ、其御調モ付イテ居リマスナラ承リタイ

○委員長大岡育造君 御調ガナケレバ後トテハ如何デス

○河上英君 後トテモ宜シウゴザイマス

○政府委員山之内一次君 チョット先刻中國鐵道ニ付イテ、御尋ガアリマシタノデゴザイマスガ、唯今大體取調ベマシタカラ、其事ヲバ申上ゲテ置キマス、中國鐵道ハ二十九年ノ四月三十日ニ本免許狀ガ下附ニナリマシテ、七年間ノ期間ガ付イテ居リマス而シテ、二十六年ノ五月二十二日ニ延期ノ認可ヲ得タノアリマシテ、其延期ノ期限ハ、二十九年十一月二日マデニナツテ居リマス、即チ本年ノ十一月二日マデ期限ガ延ビテ居リマス、ソレカラ序ニ岩越鐵道ノ……

○森田卓爾君 先刻九月ト云フノハ間違ヒテスカ

○政府委員山之内一次君 サウデス、序ニ岩越鐵道ノコトモ申上ゲテ置キマス、是ハ二十年ノ五月二十六日ニ本免許狀ガ下附ニナリマシテ、是モ矢張七年間ノ期限ガ付イテ居リマス、所ガ二十七年ノ五月二十一日ニ延期ノ認可ニナリマシテ、四十一年ノ四月二十日マデ期限ガ延ビテ居リマス

○委員長大岡育造君 是ヨリ討論ニ移リマス、先ツ大體ニ討論シテモ宜イ程ノ、簡單ナ案デアアリマスケレドモ、修正等モアラウト思ヒマスカラ一條カラ——一條ト云フハ即チ第二條カラ各條ヲ討論シマス

○森田卓爾君 此第二條第一項中ノ、詰リ一期線ニ線ニ上ゲテ本案ノ一番肝腎ナ所デゴザイマスガ、今市マデ之ヲ延長シテ此處テ區切ヲ付ケルコト云フ事ハ、餘程遺憾ナコトアル、而シテ濱田マデ延長シタイト云フコトニ付イテハ、一切調査ヲセズニ、盲蛇デ出シタト云フコトニ私ハ承ッテ居ル、サリナガラドウセ此山陰線ノ縦貫ト云フ事ハ免レヌコトデアッテ、戦後ノ經營トシテハ、殆ド是ヨリ急務ナ事ハナイト考ヘテ居リマスカラ、政府ノ官ラ滅法界ニ出シタニモ拘ハラズ無イヨリハ増シタト云フノデ、私ハ大賛成ヲ表シテ置キマス

○委員長大岡育造君 今ノ森田君ノ御説ハ次ニアリマス

○森田卓爾君 是ヲ豫定線ニ入レヌト、次ノ七條ト云フモノガ改正ニナラヌ、是ヲ豫定線ニ入レテ置イテ、七條デ、二條ノ一項中改正シヤウト云フノデアリマスカラ、先ツ大體ノ變更ヲ極メテ置カナケレバ往カヌノデス

○委員長大岡育造君 片附方ハ、第二條中第一項中山陰線云々テ往カナケレバナラヌ

(「原案異議ナシ、贊成々々」ノ聲起ル)

○委員長大岡育造君 御異議ガナケレバ、第二條中ノ第一ハ決シマス、山口縣下山口近傍ニ至ル鐵道ノ下ニ、及本線ヨリ分岐シテ鳥取縣下境ニ至ル鐵道ヲ加フト云フ明文ヲ、斯ウシテ置カナケレバナラヌト云フノデ、茲ニ線上ケラレレ譯デス、御異議ガナケ

レバ其如クニ極リマス——次ハ第七條ノ第一項第三號ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

○内藤利八君 此場合ニ加ヘタイ線路ガアリマスガ、是ハ第二條ノ北陸線、及奥羽線ノ連絡線一、新潟縣下新發田ヨリ村上、山形縣下鶴岡酒田ヲ經テ秋田縣下本庄ヲ經テ秋田ニ至ル鐵道、是ハ多辯ヲ要セズシテ最早諸君モ御承知ノコト、存ジマスガ、彼ノ北陸幹線ノ目的ヲ達スルニハ、必ズ是ヲ豫定線ニ入レマシテ時機ヲ見計ラッテ敷設スルコトニセンケレバイカスト思ヒマスカラ、此條項ヲ是非法案中ニ加ヘタイト思ヒマス贊成ヲ願ヒマス

(贊成々々)ノ聲起ル

○委員長大岡育造君 第二條ノ是ヲ一遍讀ミマセウ「北越線及奥羽線ノ連絡線一新潟縣下新發田ヨリ村上山形縣下鶴岡酒田秋田縣下本庄ヲ經テ秋田ニ至ル鐵道」此意味ガ滿場ニ御採用ニナッタラバ隨分複雑シテ居ル法律デアリマスカラ、法案ノ組方、文字ノ入方等ハ政府ノ人トモ相談ヲシテ報告スルコトニ致シタイ

(委員長ニ任スト云フ決議ニシタイ、贊成々々)ト呼フ者アリ

○委員長大岡育造君 ソレニ御異存ハアリマセヌカ、此加ヘル事ハ滿場一致テ極リマシタ、サウスト今第二條中デアルカラ、第七條ニ移ル譯デス、「第七條第一項第二號ノ次ニ左ノ一號ヲ加フ、一北陸線及北越線ノ連絡線富山縣下富山ヨリ新潟縣下直江津ニ至ル鐵道」

(異議ナシ)ノ聲起ル

○委員長大岡育造君 是モ異議ガナケレバ原案ニ極リマス次ハ「同項第六號ノ次ニ左ノ一號ヲ加フ」一山陰豫定線云々

(異議ナシ)ノ聲起ル

○委員長大岡育造君 原案ニ御異議ハアリマセヌカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

○委員長大岡育造君 原案ノ通決シマス「同項第十號及第十一號ヲ削ル」

(異議ナシ)ノ聲起ル

○委員長大岡育造君 御異議ハアリマセヌカ、異議ガナケレバ次ハ「第八條中二十箇年ヲ二十五箇年ニ改ム」

(異議ナシ)ノ聲起ル

○委員長大岡育造君 異議ハアリマセヌカ——御異議ガナケレバ、總テ原案ノ如ク決シマス、且ツ修正ノ一項ヲ加ヘラレタノデ、委員會ノ事務ハ終ッタデアリマスガ、他ニ何か附加ヘルモノハアリマセヌカ

○政府委員山之内一次君 先刻和田山カラ米子マデノ利益ノ調ノ御尋デアリマスガ、極ク大體ノ調ガ分ツタカラ御答ヲ致シマス、大體二分四厘ノ割合ニナリマス

○委員長大岡育造君 異議アリマセヌカ

(異議ナシ)ト呼フ者アリ

○委員長大岡育造君 是ハ討論ヲ經テ居リマセヌカラ、速記ハムアカシイガドウデス、モウ一遍御着席ヲ願ヒタイ——本條ノ修正ハ法文ヲ斯ウ云フ風ニ書イタノガ、一番能ク分ラウト思フデアリマス「第二條第一項中羽越線及岩越線ノ部新潟縣下新發田ヨリ

山形縣下米澤ニ至ル鐵道ヲ左ノ如ク改ム「一新潟縣下新發田ヨリ村上山形縣下鶴岡酒田秋田縣下本庄ヲ經テ秋田ニ至ル鐵道及本線ヨリ分岐シテ山形縣下米澤ニ至ル鐵道」斯ウシタ方ガ宜カラウト思ヒマス御異議ハアリマセヌカ

(異議ナシ)ト呼フ者アリ

○委員長大岡育造君 御異議ガナケレバ、其如ク法文ヲ作ッテ報告致シマス、是テ了致シマシタ

午後十一時二十二分散會